

宝塚すみれ発電所第2号が稼働

市内初の手作り市民発電所「宝塚すみれ発電所第1号」に続き設置された第2号が完成し、昨年11月16日に竣工セレモニーである点燈式が行われました。



宝塚すみれ発電所第2号
太陽光パネルの下にクローバーを植え、周囲には低木の植樹が予定されています。



点燈式の様子

(株)宝塚すみれ発電 (☎26・6004)

再生可能エネルギーをみんなで考える懇談会

日時 1月19日(日)14時～17時
会場 西公民館
申し込み 1月6日(月)～17日(金)に〒住所、氏名、電話番号を記入して、ファクス(☎71・1159)またははがきで〒665・8665 (住所不要)「市役所新エネルギー推進課」へ。市ホームページからも申し込み可。

第1部 「コミュニティパワー (ご当地電力) ~到達点とこれから~」

(認)環境エネルギー政策研究所所長の飯田哲也さんによる講演を実施します。



飯田 哲也 さん

第2部 再生可能エネルギーをみんなで考える懇談会

前回の懇談会で意見が出たものを中心に、宝塚で再生可能エネルギーを普及させるプロジェクトについての意見交換を行います。



昨年11月17日の懇談会の様子

「みんなでつくる宝塚エネルギー」参加の輪

本市では、再生可能エネルギーを市として推進していくために、「宝塚市再生可能エネルギー基金」を創設しました。この基金への寄付による支援者を含めて「宝塚エネルギー」参加の輪が広がっています。

これまでに開催されたセミナーや懇談会の参加者からのご意見や基金への寄付(ご支援)などを活用するためのビジョンや仕組みづくりについては、審議会へ諮問するなど検討を進めています。これからも皆さんのより一層のご参加をお待ちしています。

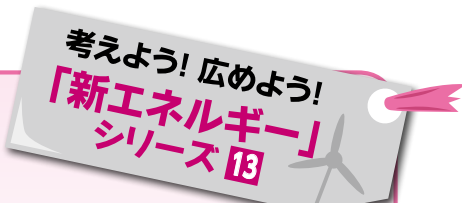
宝塚エネルギー参加の輪 増大中

Let's join Takarazuka energy!

参加者	0099	フェイスブック 「いいね!」	0999
これまでのエネルギーに関するセミナーや懇談会、事業者講習会に関する参加のべ人数		寄付	0026
12月16日現在、25人から130万円を超える寄付をいただいています。		合計	1263 単位(人)



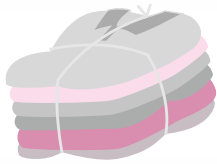
寄付金を呼びかけるポスター(イメージ)



3Rでめざせ！ごみ減量

3Rとは、Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル)の頭文字である3つの「R」のことです。一人ひとりでできることから始めることが、使い捨て型社会から循環型社会への社会・経済システムの転換につながり、地球環境を守る第一歩となります。

リデュース「発生抑制」



- ・ 買い物にはマイバックを持参し、レジ袋を断る。
- ・ 無駄な買い物はせず、必要な分だけ計画的に購入する。
- ・ 商品を購入する時は、過剰包装や不要な包装は断る。
- ・ 詰め替えできる商品を購入する。



リユース「再使用」

- ・ フリーマーケットやバザーを活用し、欲しい人に譲って使ってもらおう。
- ・ 詰め替え容器がある商品を選び、何度も使う。
- ・ 繰り返し使えるリターナブルびんなど、再使用できるものを買う。
- ・ 電気製品や家具、おもちゃなどは大事に使い、壊れたら修理して使う。

リサイクル「再資源化」

- ・ 資源ごみの分別を徹底し、資源化しやすいようにルールを守ってごみ出しをする。
- ・ 資源ごみを処理するときには、地域の集団回収を活用する。
- ・ スーパーなどの店頭回収(牛乳パック、食品トレイなど)を利用する。
- ・ 自宅でコンポストなどを利用して、生ごみを堆肥化する。

粗大ごみの受け入れを一時休止します

2月3日(月)～11日(祝)は、グリーンセンター内機器整備のため、粗大ごみの受け入れを休止します。

適切にごみの処理のお願い

本市では昨年、他市でも今年、ごみ処理施設で爆発事故が発生しています。ごみの中には、爆発の恐れのある危険なものがありますので、下記のとおり適切な処理をお願いします。

スプレー缶・カセットボンベ

中身が残ったままごみに出すと、爆発事故や火災事故が発生する恐れがあります。必ず、中身を使い切ってごみに出してください。



カセットコンロ

必ずコンロ本体からカセットボンベを取り出し、それぞれをごみとして出してください。その際、必ずカセットボンベは中身を使い切ってから出してください。



燃料(ガソリン、灯油など)

市では、収集・処理できませんので、購入先や販売店に相談してください。石油ストーブやポリタンク容器などを粗大ごみで出す場合は、必ず灯油などが入っていないことを確認してから出してください。

